

平成 30 年 初日の出・新春特別祈祷は 清澄寺で!!



First sunrise (ファースト サンライズ)

英語で『初日の出』の事を指すそうです。日本では、年始の夜明けとしておめでたいものとされます。欧米では年末のカウントダウンでニューハイヤーを祝うというのが恒例で、日本は年始を重視するのに対し、欧米諸国は年末を重視しているそうです。

日本では、縁起を担ぐ風習があり、勝負事の前にカツを食べるとかマイナスな表現の言葉を使わない等、個々の行為があると思います。

又、初詣同様、初日の出も縁起の良いものとされ、当山清澄寺は、日本で一番早く(離島を除いて)日の出が見られる場所と言われ、元旦の日の出時刻には、二宮別當を始め、山務員で太鼓を打ち鳴らし、日の出をお迎え致します。

新年に行う初詣も、いわば新しい年を迎えての縁起担ぎです。初詣(はつもうで)

日蓮聖人が初めてお題目を唱えた旭が森で、ご一緒に日の出をお迎えいたしましょう。

清澄

平成 29 年 11・12 月
合併号

発行所
〒299-5505 千葉県鴨川市
清澄 322-1
© 清澄寺
TEL 04 (7094) 0525 番
FAX 04 (7094) 0527 番
振替 00140-5-55501
印刷所
天津(有) ブラザーアイ
送料共 1 部 100 円

お知らせ

12 月

27 日 18:30 信行会(唱題行)
31 日 16:00 報恩經
23:30 水行式
23:40 除夜の鐘

1 月

1 日 0:20 一番祈祷
7:30 元旦祝祷会
27 日 18:30 信行会(唱題行)



そして、有縁のご寺院様のご参列をいただき、大導師には二宮別當、副導師には、荻野泰繼 千葉県南部修法師会の御法助をいただき、祖師堂にて午後2時より行われました。

授与された方は、本願人

青山 明様
加藤泰弘様
田村信明様
黒野 隆様

でした。



10月27日、御報恩会式が来賓寺院として地元、大本山誕生寺様、千葉県南部宗会議員 塩崎望巳様、

法要中、千葉県和讃連絡会89名の和讃奉納があり、法要を盛大に盛り立てていただきました。

最後には本願人推挙の授与式が執り行なわれ、当日



尚、当日来山する事の出来なかつた大本願人推挙宝前に奉安し、お祖師様に御報告申し上げ、後日授与させていただきました。

法要終了後には、千葉本祐(修法師会副会長)修法導師による法樂加持が参列者に行われ、祖師堂での法要行事が全て終了する頃、本年ご参列いたしました立正佼成会小湊教会42名の皆様による万灯講と三浦市延寿寺様(大森常隆住職)の万灯講が、賑やかに祖師



堂前にて万灯奉納、当山のお会式に華を添えて下さいました。

午後7時からは宮崎執事長を導師に研修会館の信育道場にて、お檀家と参籠者、一般参加の方々と共に報恩唱題行を行いました。

翌日早朝には、日蓮聖人が初めてお題目の布教を誓われた旭が森において曉天法要が営まれ、その後、朝勤にて全国各地より申し込まられた回向供養・祈願・報恩塔婆の読み上げがなされました。



仏前結婚式奉行

10月2日、午後2時より

当山祖師堂に於いて、埼玉県在住の竹内浩一・千夏様の仏前結婚報告式が挙行されました。

仏前式は、「2人の結び付は前世からの因縁であり、先祖の慈悲によるもの」という仏教の教えに基づき執り行なわれます。

そして仏様や御先祖様にその因縁を報告し、感謝の気持ちを伝えることで、「来世までの結びつき」を誓う世までの結びつき」を誓う拳式スタイルです。



現世での結びつきはもちろん、来世での結びつきまで誓い合うのが仏前式の特徴であります。

今回、竹内御夫妻が当山を会場として選ばれたのは、昨年大晦日に参籠されて、この地の静寂な所が気に入つたという経緯があつたからだそうです。

教会で行うチャペルウェディングとはまた違い、盃礼や念珠の授与があり、お香が焚かれ、雅楽の鳴り響く厳かで落ち着いた雰囲気の挙式となりました。



翌日は、午前5時に起床し、布教隊の先導により旭が森にて、唱題・読経のもと太平洋から昇る旭日を遙拝し、午前6時より小林順光宗務総長を大導師に、度牒交付式が執り行なわれ

平成29年度第3回度牒交付式が、
10月5日から6日で実施されました。

平成29年度 第3回 度牒交付式

年4回開催される度牒交付式のうち第3回は女性のみとなっており、全国各地より20名の度牒生が受付をされ、祖伝法話ならびに仏前作法、読経テスト、そして祖師堂にて度牒交付式の

予行練習を行

い、摩尼殿にて智慧と福德の菩薩である虚空藏菩薩の開帳を受けられ、夜には

千葉県南部布教隊による法話を拝聴し就寝されました。

度牒生による力強い唱題、読経が早朝の境内に響き渡り、小林宗務総長より一人ひとりに手渡された輪袈裟と数珠を身につけた度牒生は、仏祖三宝へのお給仕をお誓いしました。



檀信徒研修道場開催



10月21日～22日と千葉教区の檀信徒研修道場が千葉県南部宗務所、布教師会担当のもと開催されました。千葉県東西南北の四管区より、教師檀信徒合わせて57名の参加でした。

参加者は当山の朝勤にも参列され、充実した二日間を過ごされました。

II新しいお守りのご紹介II

前回に引き続き、今年の正月より頒布されましたお守りをご紹介致します。

◎当病平癒守



現在、患つ少るお守り。病気を改善出来たお守り。

◎清澄寺 オリジナル 御朱印帳&巾着袋

今年の元旦より、
▼朱印帳（朱印料含） 1,500円
▼巾着袋 1,500円

にて授与させていただいております。

◎虚空蔵絵馬



文字にして書き記す事により、強い思いを仏様に伝えられ、また、願い事自らも誓い、願い事が叶うように祈願した絵馬。

心願とは、神仏に願をかけて祈る事。当山では虚空蔵菩薩を祈る事で、その願いが叶うように祈願したお守り。



◎心願成就守



今年も残すところ、あと1ヶ月余となりました。今は年末年始に向けての準備に取りかかっております。

台風被害

10月は大型台風が2週連続で房総沖を通過しました。特に23日の未明に通過した台風21号は勢力も強く、当山も妙見宮への参道が倒木によつて一部塞がれたりするなどの被害に遭いました。

まだ、朱印帳をお持ちでない方、新しい物を探している方、色も紺色と白色の2種類があり、当山のオリジナル御朱印帳をお求めになつてみてはいかがでしょうか！

今年は当山にとつて、4月に念願の本院の落慶を迎えたことが一番のニュースになりました。

一番祈祷、特別祈祷の御案内が同封されておりますので、1年の安泰を虚空蔵菩薩様にお護りいただくよう、お申し込みをお待ちしております。

皆様に愛される清澄寺になつて行きますよう山務一同精進して参ります。

皆様もどうかお身体に気をつけて良き新年をお迎え下さい。